

# YKKグループとYKK APの理念

## YKK APが大切にしている「理念」

YKK創業者の吉田忠雄は、「善の巡環」という精神を事業活動の基本としました。YKK二代目社長・YKK AP創業者である吉田忠裕は、この精神をもとに時代に合わせて経営理念「更なるCORPORATE VALUEを求めて」を策定しました。これらをYKKグループ共通の理念として変わらず大切にしながら、次世代へ受け継いでいます。

一方でYKK APは、これらの理念を基盤として策定したパーパス「Architectural Productsで社会を幸せにする会社。」を自らの存在意義としています。

社名である「AP(Architectural Products)」には「いつの時代も、建築文化の根幹にあるArt(美しさ)とTechnology(技術力)を追求し続ける会社でありたい」という創業時の想いが込められています。これまでこだわり続けてきたArtとTechnologyに好奇心と探究心を加え、その時代に合った価値ある「Architectural Products」を生み出すことで、幸せな社会の実現に貢献したい。この社員の想いを言葉にしたのがパーパスです。YKK APは、これらの理念を胸に、新しい時代に向かって挑戦しています。

## YKK精神

「善の巡環」他人の利益を囚らずして自らの繁栄はない



企業は社会の重要な構成員であり、共存してこそ存続でき、その利点を分かち合うことにより、社会からその存在価値が認められる。YKK創業者の吉田忠雄は、事業を進めるにあたり、その点について最大の関心を払い、お互いに繁栄する道を考えました。事業活動の中で発明や創意工夫をこらし、常に新しい価値を創造することによって事業の発展を図ることが、お客様、お取引先の繁栄につながり、社会貢献できると考えたのです。このような考え方を「善の巡環」と称し、常に事業活動の基本としてきました。私たちはこの考え方を受け継ぎ、YKK精神としています。



YKK創業者  
吉田 忠雄 (1908-1993)

## 経営理念

更なるCORPORATE VALUEを求めて



YKKは、更なるCORPORATE VALUE(企業価値)を求めて、7つの分野に新たなQUALITY(質)を追求します。

YKKグループが「善の巡環」の精神に基づく経営理念として掲げるのが「更なるCORPORATE VALUEを求めて」です。私たちはお客様に喜ばれ、社会に評価され、社員が誇りと喜びを持って働ける会社でありたいと考えています。そのための手段として、商品、技術、経営の質を高めていきます。そして、これらを実践するにあたって常に根底にあるのが「公正」であり、これをあらゆる経営活動の基盤としています。この経営理念は、1994年に当時YKKおよびYKK APの社長を務めた吉田忠裕によって策定されました。



YKK AP創業者 現 YKK・YKK AP相談役  
吉田 忠裕

## パーパス

Architectural Productsで  
社会を幸せにする会社。  
— We Build a Better Society Through Architectural Products —

いつの時代も私たちは、建築文化の根幹にあるArt(美しさ)とTechnology(技術力)にこだわり続けながら、好奇心と探究心により、価値ある建築パーツ「Architectural Products」を生み出し、人と自然、未来をつなぎ、幸せな社会を実現します。

YKK APのパーパスには、私たちの商品やサービスを通して社会に貢献する会社でありたいという想いが込められています。住宅やビルの構成要素である「Architectural Products(建築用工業製品)」で、お客様やお取引先の想いに応え続けること。それによって、お客様やお取引先、そして社会に貢献する会社であり続けること。「YKK AP」という社名に込めた想いを受け継ぎながら、変わりゆく社会の中で必要とされる存在であり続けたいと考えています。

